

会員限定

2022年6月度合同研究会

金融マーケティング研究会

金融システム研究会

2022年6月6日～6月17日

# 地域金融業務の Society5.0 対応とは

**講師：塚田 秀俊**

株式会社野村総合研究所金融ITコンサルティング部

# CONTENTS

---

## 目次

### 地域金融業務の Society5.0 対応とは

地域金融業務の Society5.0 対応とは	6
Slide 2 【はじめに】	6
Slide 3 自己紹介	8
Slide 4 本日の講義内容	8
Slide 5 本日の講義内容	10
<b>【第1部】日本のデジタル化の現状と2030年の社会</b>	<b>10</b>
Slide 7 1. 日本のデジタル化の現状(世界デジタル競争ランキング)	12
Slide 8 1. 日本のデジタル化の現状(世界デジタル競争ランキング)	12
Slide 9 1. 日本のデジタル化の現状(労働生産性)	14
Slide 10 1. 日本のデジタル化の現状(キャッシュレス決済比率)	14
Slide 11 1. 日本のデジタル化の現状(マイナンバーカード交付状況)	16
Slide 12 2. 日本のデジタル化戦略(これまでの歩み)	16
Slide 13 2. 日本のデジタル化戦略(これまでの歩み)	18
Slide 14 2. 日本のデジタル化戦略(現在の状況)	18
Slide 15 2. 日本のデジタル化戦略(Society5.0)	20
Slide 16 2. 日本のデジタル化戦略(Society5.0)	20
Slide 17 2. 日本のデジタル化戦略(デジタル田園都市構想)	22
Slide 18 3. デジタル化とは?(言葉の定義)	22
Slide 19 4. モノ消費(づくり)からコト消費(づくり)へ	24
Slide 20 5. Society5.0時代の金融機関の姿(これまでの歩み)	24
Slide 21 5. Society5.0時代の金融機関の姿(これまでの歩み)	26
Slide 22 5. Society5.0時代の金融機関の姿(今後の姿)	26
Slide 23 5. Society5.0時代の金融機関の姿(今後の姿)	28
Slide 24 5. Society5.0時代の金融機関の姿(今後の姿)	28
Slide 25 5. Society5.0時代の金融機関の姿(2020年代は変革の時代)	30
Slide 26 6. 「3つのトランスフォーメーション」の実践	30

【第2部：地域金融機関におけるDXとは】	32
Slide 28 1. 地域金融機関におけるDX (2つのデジタル化)	32
Slide 29 2. 地域金融業務のデジタル化	34
Slide 30 2. 地域金融業務のデジタル化 (城南信用金庫)	34
Slide 31 2. 地域金融業務のデジタル化 (城南信用金庫)	36
Slide 32 2. 地域金融業務のデジタル化 (京都中央信用金庫)	36
Slide 33 2. 地域金融業務のデジタル化 (京都中央信用金庫)	38
Slide 34 3. 取引先のデジタル化 (3つのトランスフォーメーション)	38
Slide 35 3. 取引先のデジタル化 (全体像)	40
Slide 36 3. 取引先のデジタル化 (全体像)	40
【第3部：取引先のデジタル化支援】前半：アンケートに見る取引先デジタル化支援領域	42
1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題	42
Slide 39 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (概要)	44
Slide 40 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状)	44
Slide 41 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状)	46
Slide 42 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状)	46
Slide 43 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状)	48
Slide 44 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状) (業種別__営業部門__テレワーク・Web会議導入割合)	48
Slide 45 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状) (資本金規模別__営業部門__テレワーク・Web会議導入割合)	50
Slide 46 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状) (業種別__総務・経理__財務会計導入割合)	50
Slide 47 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状) (資本金規模別__総務・経理__財務会計導入割合)	52
Slide 48 2. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状) (業種別__総務・経理__書面電子化割合)	52
Slide 49 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (現状) (資本金規模別__総務・経理部門__書面電子化)	54
Slide 50 1. アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題 (課題)	54
Slide 51 1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (業種別__人材不足)	56
Slide 52 1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (資本金規模別__人材不足)	56
Slide 53 1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (業種別__社内体制)	58
Slide 54 1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (資本金規模別__社内体制)	58
Slide 55 1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (業種別__ITコスト)	60

Slide 56	1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (資本金規模別_ITコスト)	60
Slide 57	1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (自由記入)	62
Slide 58	1. 中小企業におけるデジタル化の課題 (まとめ)	62
<b>【第3部：取引先のデジタル化支援】後半：地域金融機関による取引先のデジタル化支援メニュー</b>		<b>64</b>
2.	取引先のデジタル化支援とは	64
Slide 60	地域金融機関による取引先のデジタル化支援のポイント	64
Slide 61	地域金融機関による取引先デジタル化支援の全体像	66
Slide 62	サステナビリティコンサルティング	66
Slide 63	ファイナンス & プロジェクト支援	68
3.	取引先のデジタル化支援テーマについて	68
Slide 64	取引先のサステナビリティに直結するデジタル化支援テーマ	68
Slide 65	社会のデジタル化への対応	70
Slide 66	情報発信 (ESG 情報)	70
Slide 67	取引先のデジタル化支援テーマについて	72
Slide 68	CO2 排出量の算定、情報発信 (人権デュー・デリジェンス (人権 DD))	72
Slide 69	人権デューデリジェンス	74
Slide 70	人権 DD 実施状況、人権 DD 実施対象範囲	74
Slide 71	人権デュー・デリジェンス	76
Slide 72	業務管理・内部管理 (ノウハウのデジタル化)	76
Slide 73	取引先管理 (D2C)	78
Slide 74	取引先のデジタル化支援テーマについて	78
4.	地域特性に合わせたデジタル化支援メニュー	80
Slide 75	群馬県の人口	80
Slide 76	外国人居住比率 (全国第7位)	80
Slide 77	群馬県の産業構造	82
Slide 78	地域特性に合わせたデジタル化支援メニュー	82
4.	金融機関による取引先のデジタル化支援事例 (北陸銀行)	84

Slide 79 「自行で取り組んだワークスタイル変革を取引先のデジタル化支援に活かす」	84
Slide 80 ペーパーレス化	84
Slide 81 グループウェア・ペーパーレス会議活用状況	86
Slide 82 取引先支援メニューと支援事例	86
<b>4. 金融機関による取引先のデジタル化支援事例（広島銀行）</b>	<b>88</b>
Slide 83 取引先デジタル化支援専門会社の設立	88
Slide 84 ソリューションメニュー	88
Slide 85 デジタル業務改革分野における他社連携	90
Slide 86 取引先デジタル化支援事例	90
<b>4. 金融機関による取引先のデジタル化支援事例（浜松いわた信用金庫）</b>	<b>92</b>
Slide 87 取引先 DX 支援体制	92
Slide 88 取引先 DX 支援メニュー	92
Slide 89 取引先 DX 支援事例	94
<b>【まとめ】Society5.0 時代の地域金融業務とは</b>	<b>94</b>
<b>取引先のデジタル化支援とは</b>	<b>96</b>
Slide 91 地域金融機関による取引先のデジタル化ポイント	96
Slide 92 3つのトランスフォーメーション	96
Slide 93 ESG 地域金融	98
Slide 94 金融機関による取引先のサステナビリティ支援	98
Slide 95 デジタイゼーション	100
Slide 96 地域の産業構造特性や地域課題に合わせて支援メニューを構築する	100
Slide 97	102
Slide 98 Baas の国内事例	102
Slide 99 金融・決済事業への参入をサポートするとともに新たなビジネスモデルを共創していくプラットフォーム	104
Slide 100 プラットフォーム銀行	104
Slide 101 プラットフォーム銀行	106
Slide 102 住信 SBI ネット銀行ほかのネオバンク	106
Slide 103 住信 SBI ネット銀行ほかのネオバンク	108

Slide 104	金融サービスを意識せずに利用できる組込み型金融	108
Slide 105	金融サービスを意識せずに利用できる組込み型金融	110
Slide 106		110
Slide 107		112

## 地域金融業務の Society5.0 対応とは

皆様、こんにちは。講師の野村総合研究所、塚田と申します。

本日は、本セミナーを御聴講いただきありがとうございます。

本日のセミナーのテーマは、「地域金融業務の Society5.0 対応とは」と題しまして、2020 年代における地域金融業務とは何かについて解説をさせていただきます。

資料を共有させていただきます。

### Slide 2 【はじめに】

それでは、今日の流れでございますけれども、まず初めに自己紹介をさせていただき、その後、本日の内容を説明させていただきます。約 2 時間お付き合いいただければと思います。

# 地域金融業務のSociety5.0対応とは

講師：塚田 秀俊



1

【はじめに】

2



### Slide 3 自己紹介

まず自己紹介です。

改めまして、塚田秀俊と申します。本日は、どうぞよろしく願いいたします。

私の職歴は、前半と後半の2部構成となっております。前半は、東洋信託銀行、現在の三菱UFJ信託銀行に在籍しておりました。後半は、野村総合研究所で営業、研究職、コンサルタント職に従事しました。

前半の信託銀行員時代におきましては、主にシステム企画・開発に従事しておりました。従事した主なプロジェクトといたしましては、1980年代後半の第3次オンラインシステム開発、90年代にバブル崩壊に伴う信用リスク管理システム開発、90年代後半の金融ビッグバンに伴う投信窓販システムやファンドラップ口座管理システムの開発に従事しております。2000年に入りまして、三菱信託銀行との経営統合に伴うシステム統合プロジェクトに従事いたしました。

後半の野村総合研究所では、金融ソリューション事業本部で金融機関向け SaaS である BESTWAY のサービス設計、サービス展開を行いました。その後、本社機構である未来創発センターに異動し、研究員としてマイナンバー制度の研究に従事し、その知見を生かし、自主事業であるマイナンバー事業の立ち上げに参画しました。マイナンバー事業の立ち上げ終了後、現在所属しているシステムコンサルティング事業本部に異動しまして、金融 IT コンサルタントとして、合併に伴うシステム統合プロジェクトや海外現地法人の業務改革支援、ロイヤルティプログラムの再構築支援等のコンサルティングに従事しております。最近では ESG 金融や SDGs などをテーマに執筆、講演等を行っている次第でございます。

自己紹介はこれくらいといたしまして、本日の内容を御説明させていただきます。

### Slide 4 本日の講義内容

本日の講義は3部構成となっております。

第1部では、「日本のデジタル化の現状と2030年の社会」と題しまして、まず初めに、日本のデジタル化の現状、次に、日本のデジタル化戦略、3番目といたしまして、デジタル化とは何か、4番目といたしまして、モノ消費、モノづくりから、コト消費、コトづくりへ、5番目といたしまして、Society5.0時代の金融機関の姿、6番目といたしまして、「3つのトランスフォーメーション」の実践といった内容となります。

第2部では、「地域金融機関におけるDXとは」と題しまして、地域金融業務のデジタル化と取引先のデジタル化支援についてお話をさせていただきます。

## 自己紹介：塚田 秀俊（つかだ ひでとし）

経歴	主要プロジェクト
1985年4月-2007年12月 三菱UFJ信託銀行株式会社融資業務、IT開発・企画部門 2008年1月-2015年3月 金融ソリューション事業本部 金融機関向けコンサルティング営業（IFRS導入支援、銀行向け業務改革支援） 2015年4月-2016年3月 制度戦略研究室、新事業企画室 マイナンバー制度研究、マイナンバー関連ビジネス企画 2016年4月- 戦略IT研究室、制度戦略研究室 個人情報保護法改正調査・研究、人工知能・IoT調査・研究、マイナンバー制度調査・研究 2017年4月～ 金融ITコンサルティング部 2017年9月～2019年2月 某地方銀行様ロイヤリティプログラム再構築支援 2017年12月～2019年3月 某大手携帯キャリア様FinTechサービス構築支援 2019年9月～11月 某流通業様ロイヤリティプログラム再構築支援 2020年1月～3月リース業における与信業務へのAI適用調査・研究 2021年4月～SDGs、ESGファイナンス研究、関連事業企画	三菱UFJ信託銀行 <ul style="list-style-type: none"> <li>第三次オンライン構築プロジェクト（PL）</li> <li>信用リスク管理システム構築プロジェクト（PM）</li> <li>ALMシステム更改プロジェクト（PM）</li> <li>投信窓システム構築プロジェクト（PM）</li> <li>ファンドラップシステム構築プロジェクト（PM）</li> <li>経営統合に伴うシステム統合プロジェクト（PM）</li> </ul> 野村総合研究所 <ul style="list-style-type: none"> <li>大手生命保険・損害保険マイナンバー制度対応業務構築支援（研究員）</li> <li>大手ネット銀行次期勘定系システム選定プロジェクト（PMO）</li> <li>大手都市銀行中国現地法人業務改革プロジェクト支援（コンサルタント）</li> <li>大手都市銀行プロジェクトファイナンス業務改革プロジェクト支援（コンサルタント）</li> <li>地方銀行向けIFRS導入支援（コンサルタント）</li> <li>マイナンバー制度調査・研究（研究員）</li> <li>改正個人情報保護法調査・研究（研究員）</li> <li>地域金融機関の経営に関する研究（研究員）</li> <li>はたらき方改革に関する研究（研究員）</li> <li>地方銀行様ロイヤリティプログラム再構築支援（コンサルタント）</li> <li>大手携帯キャリア様FinTechサービス構築支援（コンサルタント）</li> <li>与信審査業務における人工知能活用（コンサルタント）</li> <li>情報銀行制度研究（コンサルタント）</li> <li>SDGs、ESG金融研究（コンサルタント）</li> </ul>
専門・対外活動	
<ul style="list-style-type: none"> <li>調査・研究領域：金融制度、金融IT調査研究、法制度調査研究</li> <li>対外活動：               <ul style="list-style-type: none"> <li>マスメディア出演：（マイナンバー制度関連）TBS、読売テレビ、BS TBS（IoT、AI）日経CNBC、NHKラジオ第一放送</li> <li>寄稿：日本経済新聞 セミナール、コネクレポート、金融ジャーナル、税務弘報、月刊銀行実務他多数</li> <li>セミナー：セミナーインフォ、日本経済団体連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、さんざい他多数</li> <li>通信講座：マイナンバー講座、金融DX講座、SDGs・ESG金融講座、取引先のSX推進講座</li> </ul> </li> </ul>	

3

## 本日の講義内容

## 【第1部：日本のデジタル化の現状と2030年の社会】

1. 日本のデジタル化の現状
2. 日本のデジタル化戦略
3. デジタル化とは？
4. モノ消費（づくり）からコト消費（づくり）へ
5. Society5.0時代の金融機関の姿
6. 「3つのトランスフォーメーション」の実践

## 【第2部：地域金融機関におけるDXとは】

1. 地域金融業務のデジタル化
2. 取引先のデジタル化支援

4

## Slide 5 本日の講義内容

そして、第3部では、「取引先のデジタル化支援」に注目をいたしまして、初めに、アンケートに見る中小企業におけるデジタル化の現状と課題、その後、取引先のデジタル化支援とは何かについてお話しまして、3番目に、取引先のデジタル化支援のテーマについてお話をいたします。そして、4番目といたしまして、地域特性に合わせたデジタル化支援メニューについてお話し、最後に、金融機関様による取引先のデジタル化支援の事例を紹介させていただきます。

そして、最後にまとめといたしまして、表題であるSociety5.0時代の地域金融業務とは何かについてお話をさせていただく予定となっております。

Slide 6) それでは、早速、第1部の「日本のデジタル化の現状と2030年の社会」についてお話をさせていただきます。

### **【第1部】日本のデジタル化の現状と2030年の社会**